

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】令和6年3月5日(2024.3.5)

【国際公開番号】WO2023/120203

【出願番号】特願2023-569292(P2023-569292)

【国際特許分類】

B 3 2 B 27/32(2006.01)

B 6 5 D 65/40(2006.01)

【F I】

B 3 2 B 27/32 E

B 3 2 B 27/32 Z

B 6 5 D 65/40 D

10

【手続補正書】

【提出日】令和6年1月11日(2024.1.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

延伸ポリオレフィンフィルムと、  
膜厚が1～10 $\mu$ mであるヒートシール層と、  
前記延伸ポリオレフィンフィルムと前記ヒートシール層との間に配置された保香性接着剤層と、

前記延伸ポリオレフィンフィルムと前記ヒートシール層との間に配置された第一の環状ポリオレフィン系樹脂層とを含み、

前記第一の環状ポリオレフィン系樹脂層の膜厚が1～15 $\mu$ mであり、

前記保香性接着剤層が、ポリオール組成物(X)とポリイソシアネート組成物(Y)とを含む2液型接着剤の硬化塗膜であり、前記ポリオール組成物(X)がイソシアヌル環を有するポリエステルポリオール(A2)を含み、前記ポリイソシアネート組成物(Y)がオルト配向性多価カルボン酸を含む多価カルボン酸と、多価アルコールとを重縮合して得られるポリエステルポリオール(A1)、イソシアヌル環を有するポリエステルポリオール(A2)、重合性炭素-炭素二重結合を有するポリエステルポリオール(A3)から選ばれる少なくとも一種とジイソシアネート化合物との反応生成物であるイソシアネート化合物(B)を含む積層体。

30

【請求項2】

前記第一の環状ポリオレフィン系樹脂層が、前記保香性接着剤層と前記ヒートシール層との間に配置されている請求項1に記載の積層体。

40

【請求項3】

前記第一の環状ポリオレフィン系樹脂層と前記保香性接着剤層との間に第二の環状ポリオレフィン系樹脂層が配置されている請求項1に記載の積層体。

【請求項4】

前記第二の環状ポリオレフィン系樹脂層の膜厚が1～15 $\mu$ mである請求項1に記載の積層体。

【請求項5】

前記延伸ポリオレフィンフィルムと前記保香性接着剤層との間に印刷層が配置されている請求項1に記載の積層体。

50

## 【請求項 6】

前記延伸ポリオレフィンフィルムの前記保香性接着剤層とは反対側の面に印刷層が配置されている請求項 1 に記載の積層体。

## 【請求項 7】

前記第一の環状ポリオレフィン系樹脂層と前記保香性接着剤層との間にオレフィン系樹脂層が配置されている請求項 1 に記載の積層体。

## 【請求項 8】

前記ポリオール組成物 ( X ) と前記ポリイソシアネート組成物 ( Y ) とは、前記ポリオール組成物 ( X ) と前記ポリイソシアネート組成物 ( Y ) に含まれるイソシアネート基との当量比が 1 / 0 . 5 ~ 1 / 1 0 となるよう配合される請求項 1 に記載の積層体。

10

## 【請求項 9】

前記保香性接着剤がイソソルビド、イソマンニド、イソイジド、トリアセチンから選ばれる少なくとも一種の乾燥助剤を含む請求項 1 に記載の積層体。

## 【請求項 10】

前記保香性接着剤がイソソルビド、イソイジド、イソマンニド、フランジメタノール、 t r a n s - テトラヒドロフラン - 3 , 4 - ジオール、ソルビトール、エリスリトールから選ばれる少なくとも一種の反応性希釈剤を含む請求項 1 に記載の積層体。

## 【請求項 11】

請求項 1 ~ 1 0 の何れか一項に記載の積層体からなる包装材。

20

30

40

50